

基礎講座

基本的な指導法を習得できる

石井方式

10分でできる 絵本指導

数遊び (百玉算盤・時計)

実技指導研修のご案内

大阪会場

主催：株式会社 登龍館

先生方が4月から自信をもって取り組めるようになり、日頃の保育にも幅広く役立つ研修です。研修は実際の指導を体験する「ロールプレイング方式」を主体に行います。園児の年齢などを設定したうえで、予想される様々な局面に適した指導を行うトレーニングを実施します。専門的な技能が習得できるだけでなく、講義によって石井方式の基本的な知識も学習できます。

10分でできる絵本指導…「漢字かな交じり絵本（石井方式・心を育む絵本）」を、誰でも、毎日わずかな時間で行うことができ、他の保育にも応用できる指導法です。

数遊び…百玉算盤と時計を用いて、数の感覚、時間・時刻の感覚を養う楽しい指導法です。百玉算盤を使うと、玉の動きと軽快な音が楽しく、100までの数唱や、数の合成・分解などが自然に学べます。

会場・開催日

■会場 登龍館 大阪

大阪市天王寺区上本町6-3-31

上本町ハイハイタウン15階1501(教室)

電話: 06-6773-3931

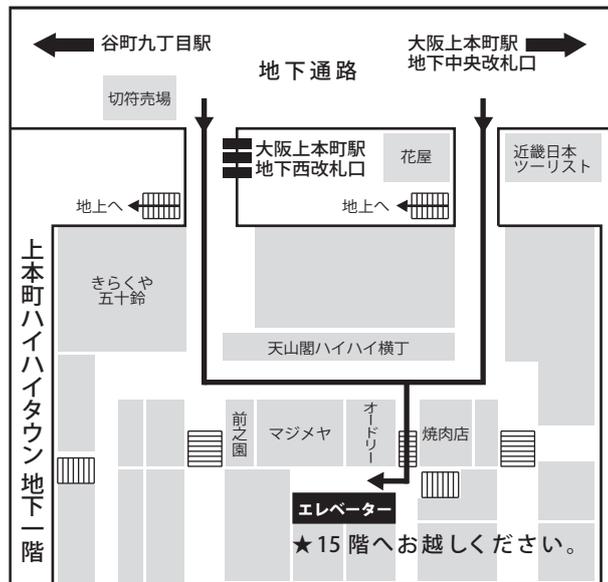
* 地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目駅」、近鉄「大阪上本町駅」直結。

* 上本町ハイハイタウンは、地下通路で駅とつながっています。

地下1階からエレベーターで15階へ。

■開催日 2025年 3月26日(水)

■対象 新任の先生／絵本指導または数遊び指導が初めての先生



プログラム

プログラム【基礎講座】(講義 I・ロールプレイ・実技指導)		
時間	数遊び(百玉算盤・時計)	10分でできる絵本指導
9:30~10:00	受付	
10:00~10:20	講義 I (デモンストレーション/解説)	※絵本指導のみお申し込みの方はお昼から開始
10:20~12:00	数遊び指導実技トレーニング	
12:00~13:00	昼食・休憩	受付(12:30より)
13:00~16:30	※数遊びのみお申し込みの方はお昼で終了	①講義 I (デモンストレーション/解説) ②絵本指導実技トレーニング

※申込み人数が3名以下の場合は3月27日(木)の研修に移動していただくか、園内研修をご案内いたします。予めご了承ください。

研修要項

■受講費

《10分でできる絵本指導(基礎講座)》 1名につき 4,000円(税込)

《数遊び》 1名につき 2,000円(税込)

★下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。受講票をメールにてお送りいたします。

■昼食

日替わり弁当(お茶付) 1セット 1,000円(税込)

※お弁当をご持参いただくか、お近くの飲食店をご利用いただいても構いません。

■当日の持ち物

《10分でできる絵本指導(基礎講座)》では担当予定クラスごとに下記の絵本(4月号)と、それに準拠する「読みカード」と「素話カード」を使用します。※無い場合は事前にお申し出ください。

年長「三匹の子豚」(花園文庫) / 年中「舌切り雀」(仲良し文庫) /

年少「パンケーキころころ」(出会い文庫) / 年少未満「たんぼぼ見つけたよ」(二葉文庫)

■申込締切

3月12日(水)までにお申し込みください。

定員各15名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込・お問い合わせ先

株式会社登龍館 大阪

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-3-31-1301

電話:06-6773-3931 FAX:06-6773-3953

申込書

基礎講座 10分でできる絵本指導・数遊び 実技指導研修 受講申込書【3/26】

受講者氏名	次年度担当予定クラス	指導年数	受講コース	昼食(弁当)
ふりがな	年長・年中・年少 年少未満・未定	絵本()年目 数遊び()年目	絵本・数遊び	要・不要
ふりがな	年長・年中・年少 年少未満・未定	絵本()年目 数遊び()年目	絵本・数遊び	要・不要
ふりがな	年長・年中・年少 年少未満・未定	絵本()年目 数遊び()年目	絵本・数遊び	要・不要
貴園名	ご担当先生名 (連絡)			
ご住所 〒				
メールアドレス (必須)	※受講票をメールにてお送りいたしますので、必ずご記入ください。		電話番号 (春休み中の連絡先)	

※10分でできる絵本指導と数遊びの両方を受講される場合は、絵本・数遊びの両方に○印をお付けください。

◆「令和7年 春のリモート研修会」のご案内◆

※詳しくは登龍館ホームページのトピックスをご覧ください。
ホームページはこちら▼

・参加費用：3,500円(税込)/園

・講義①：基調講演「石井方式について(仮)」 講師：国語力 才能開発研究会 久保木英子

・講義②：演題「美しい言葉を使うために ～標準語の成り立ちと法則～」

・講義③：演題「読み聞かせの表現力を高める方法」

講義②③ 講師：元東海テレビアナウンサー 岡崎ゆう子先生

